

令和 4 年度事業報告書

令和 4 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人ひまわりらぼ

1 事業の成果

今年度は「しなくてもいいが我慢、不必要な苦勞をしている子どもたちが心から笑える日を作る。」の実現を目指して、基盤づくりを継続して進めました。

ひまわりらぼの活動をホームページやInstagramを使い、周知活動を行いました。また、「いじめ0、虐待死0、児童生徒自殺者0の社会」の実現に向けて、子どもたちの悩みに寄り添うカウンセラーの勉強会を定期的に行いました。

●子ども無料LINEカウンセリング運用開始

ひまわりらぼホームページやInstagramにて、子ども無料LINEカウンセリングについて周知活動を行い、カウンセリングを実施。24時間365日の運用に向けて、現在は曜日・時間を決めてカウンセリング実施。次年度は、カウンセラーを増員し曜日・時間を増やしていく予定です。

●外部の関連団体とのネットワーク構築・強化

浦添市にある陽迎橋自治会とのネットワークを構築・強化いたしました。地域の子どもたちに寄り添い、子どもたちが集う場所となっている陽迎橋自治会と連携することで、面で支える仕組み作りを進めていく予定です。

●イベント（ひまわりはあと）の実施

ひまわりらぼの活動を知っていただくこと、カウンセリングを身近に感じてもらうことを目的に、カウンセリングイベントを実施いたしました。

次年度も定期的にイベントを行い、多くの人にひまわりらぼを知ってもらえるよう活動を進めていきます。

●麒麟福祉財団 令和4年度「麒麟・福祉のちから開拓事業」

麒麟福祉財団様の助成金事業へ応募し、助成の採択をいただきました。事業名「24時間いじめ・虐待を受けている子どものSOSを逃さない」子ども無料LINEカウンセリングのしくみを使って、子どもたちのSOSをいち早くキャッチし、子どもたちの笑顔を守っていく取り組みを行いました。子ども無料LINEカウンセリングの認知向上のためのチラシやパンフレット作成、パイロット業務を行いました。

次年度は作成したチラシやパンフレット配布を行います。

●麒麟福祉財団 令和5年度「麒麟・福祉のちから開拓事業」

麒麟福祉財団様の助成金事業へ応募し、助成の採択をいただきました。事業名「聴覚障がい者にカウンセラーの道を創出し働く場を作る」

聴覚障がいのある方がカウンセリングを受ける場所がないこと、またカウンセラーという職業に興味を持って学ぶ場所がないことの相談を受けました。

一人でも多くの方が悩まず笑顔で過ごせる社会をつくるために、ひまわりらぼではカウンセリングを学び、カウンセラーとして働く場をつくることができると考え、事業を進めていきます。次年度事業として、字幕や手話通訳を取り入れながら、聴覚障がいのある方が学びやすい環境を整えていく予定です。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
児童・生徒・保護者・地域関係者等に対するカウンセリング事業	子ども無料LINEカウンセリングスキーム構築開始	10月～	—	2人	全国多数	2,288
	企業・団体への広報活動	通年	県内外	2人	全国多数	
	子ども無料LINEカウンセリングチラシ作成(次年度実施予定)	次年度	—	—	浦添市を中心とした県内多数	
	子ども無料LINEカウンセリングパイロット業務。(次年度実施予定)	次年度	浦添市(予定)	—	浦添市内児童生徒	
学校(及び学校関係者)、学童教育等に関する事業	学童保育指導者向けセミナー、学童児童向けお話し会(次年度実施予定)	次年度	浦添市、豊見城市(予定)	—	—	—
内外関係諸団体との協働及び協力に関する事業	社会福祉協議会との連携強化会議(次年度実施予定)	次年度	沖縄県、浦添市(予定)	—	—	—
スマートフォン等のコミュニケーションツール(アプリ等)を用いたカウンセラー職業能力の	SNSでの情報発信	通年	—	2人	インターネット利用者不特定多数	305
	聴覚障がい情報センターとの連携構築(次年度実施予定)	次年度	全国	—	—	

向上に関する事業						
スマートフォン等のコミュニケーションツール（アプリ等）を用いたカウンセリングに対する研究・調査活動等の事業	児童生徒、保護者、教育関係者を対象とした意識調査（次年度実施予定）	次年度	—	—	—	—
	カウンセラー事例検討会（次年度実施予定）	次年度	—	—	—	—